

＜川崎市エネルギー最適化補助金 申請書提出用チェックシート＞

以下の必要事項を記入し、本チェックシートを申請書に添付して下さい。

名称			
所在地			
事業実施場所			
担当者部署名		担当者名	
メールアドレス		電話番号	

【下記項目について提出前に確認を行い、右側のチェック欄に「レ」をチェックしてください】

		申請者 チェック	川崎市 使用欄
I 必要提出書類について			
申請時に 必要な 書類	1	補助金交付申請書(第1号様式)	
		事業者の所在地、企業名、代表者職・氏名は記載されているか。	
		補助申請額は補助対象経費の額の1/2の額であり、かつ500万円以下となっているか。	
		補助対象経費は、中小企業者の場合100万円以上、小規模企業者の場合50万円以上となっているか。	
		事業実施期間の開始時期は申請日以降の日付となっており、現時点で未発注であるか。	
		事業実施期間の完了時期は設置工事の完了及び施工者への支払いをもって、完了とすることを理解し、施工期間の遅延等を考慮の上、余裕を持ったスケジュールとなっているか。	
		事業実施場所は川崎市内となっているか。	
		(法人の場合)中小企業基本法上の中小企業であるか。	
		創業年月日は申請日時点で12か月を経過しているか。	
		工事の施工期間は令和5年12月28日以前の日付となっているか。	
		太陽光発電の発電出力は、50kW未満となっているか。	
	導入を予定する設備は募集要領P8の対象設備から選択されているか。		
	補助対象経費に関して、川崎市の他の補助制度や国や県等の公的補助制度の交付決定・補助金の支払いを受けていないか。		
	8 誓約事項に代表者職・氏名の記載があるか		
	2	補助対象経費計算書(第1号様式別紙)	
補助対象経費合計、補助申請額は第1号様式の申請額と一致しているか。			
記載されている金額は見積書の金額と一致するか。また税抜金額が記載されているか。			
補助申請額は補助対象経費合計の1/2かつ上限金額(500万円)以内、下限金額(中小企業者50万円、小規模企業者25万円)以上か。			
3	各項目に対応した見積書は添付されているか。		
	各項目に対応した見積書は添付されているか。		
3	暴力団排除に係る誓約書(第2号様式)		
	記載漏れがないか。フリガナがふってあるか。(法人の場合)法人登記簿謄本に記載の全役員が記入されているか。		
4	見積書等の写し		
	見積書は設備の種類ごとの見積もりとなっているか。		
	冷凍冷蔵庫以外を導入する場合において、設置工事が見込まれるか(設置工事が行われない場合は、対象外となります)。 1件あたり100万円を超える工事請負・物品の購入・業務委託の発注において市内中小企業者2者以上から見積を徴取等しているか。 ※見積りが行えないことに関する理由書がある場合は不要		
5	市内中小企業者であることの誓約書(第3号様式)		
6	見積りが行えないことに関する理由書(第4号様式)		
7	導入設備の仕様がわかる資料		
8	既設設備の仕様がわかる資料		
9	建築図面(配置図、平面図等) ※補助対象事業の工事箇所が分かる資料となっているか。		
10	エネルギー設備導入調査確認書		
11	法人	発行から3か月以内の法人登記簿謄本(履歴事項全部証明書)	
	個人	開業届の写し又は確定申告書の写し ※マイナンバーが記載されている場合、黒塗りとなっているか。	
12	申請書の提出前3か月以内の法人市民税の納税証明書又はその写し ※個人の場合は市民税・県民税(個人)の納税証明書又はその写し		
13	設備設置承諾書(12号様式) ※申請者と設備を導入する建物の所有者が異なる場合		
14	設備比較証明書(13号様式) ※生産設備やサービスを提供するために必要な省エネ設備等を導入する場合		
15	申請書提出用チェックシート(本シート)		

備考欄(川崎市使用欄)

--